

謹賀新年

本年もよろしくお預け戴けます



卷之二

櫻井
秀平

中年八月に駐屯地司令に着任以来、要領事類を「感謝」と掲げ、勤務してまいりました。それ故に駒門駐屯地に所在する部隊の任務・特性等は異なるものの、駒門駐屯地の歴史・伝統を第1に重んじて、また諸先輩や各部隊・地域の皆様への「感謝」を忘れる事なく、また、駐屯地各部隊が協力してい「感謝」の気持ちを持ち、駐屯地及び地域の充実発展に努めたいという考え方から要望したものになります。

今年は丙午「ひのえうま」という干支であり、情熱や挑戦の年といわれています。駒門駐屯地としても、各部隊が心置きなく任務に就くことができるよう生活勤務環境等、各種基盤の改善を進めますので、旧年同様のご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

一駒門をお読みの皆様におかれましては、西日本からの駒門駐屯地に対するご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

駒門駐屯地は、昭和三十五年に開設され、多くの部隊の新・改編・移駐・発止等があり、現在では上級部隊や任務・特性の異なる十三個の部隊を構成されています。

廣報駒門

◎見面所
朝門白鷺隊協力会
事務局：高止園支所
TEL:0550-87-0875
飯野山白鷺隊協力会
事務局：飯野山PDA
TEL:055-295-1824

新嘉坡地政
4122-8585
總辦事處5-1
TEL:65-82-1212

11期-13
エビス LLC
〒432-0023
滋賀県守山市一社483-12-1
TEL:0550-70-0022



高野市自衛隊協力会
会長 志村 宏之

員の皆様におかれましては、日々満足して、有難うござります。然して、お心遣いをうかがふて、お心配をおかけされることはございませんが、地域住民として心より敬意を表します。

さて、国外ではウクライナ、パレスチナなど、引き続き情勢が厳しく、近隣諸国においても不安を感じる時々にござる。また、国内では、各地で災害が相次ぐ中、自衛隊員に対する国民の關注がますます高まっており、昨年、自衛隊第3支那要請があつたことを憶えておられます。さもまま必要な要請に応える自衛隊員の二苦勞はいかばかりかお察ししますが、駒門自衛隊協力会といたしましては、駒門駐屯地と高十ヶ地区住民の相互理解を図り、交流を通して自衛隊員の皆さんを支援して参りたいと存じます。

駒門駐屯地の皆さまのご健康を心よりお祈りを祈念申しあげ、年頃のあいさつとさせていただきます。



駒門自衛隊協力会
会長 山田 宏一



令和8年に二十歳（はたち）を迎える隊員の紹介



令和八年に二十歳を迎える、機甲教導連隊、第一高射特科大隊及び関東補給処富士燃料出張所、計三名の隊員を紹介致します。

